

金剛小通信 令和元年12月

縦割りの班活動

先月のことになりましたが、11月26日（火）、高植校の縦割り班活動として、花の苗植えがありました。班ごとにプランターに植えたのですが、1～3年生は個人用の鉢に植えるのを4～6年生に手伝ってもらいました。

植物を大切に育てる心を育てるに当たり、下級生も自分の役割をもち責任を果たすとともに、上級生は、頼られて人の役に立つ喜びを味わうことができるという取組です。

24班ありますので、順番が回ってくるまでと植えた後は、それぞれの班で仲良く遊びました。学年を越えて、同窓生としての絆を深めてもらいたいと思います。

緊急対応

これも先月のことですが、11月26日（火）に発生した強盗事件の逃走犯への対応で、27・28日はお子様の送迎、本当にお世話になりました。

特に弥次分校の入り口は狭く、その上28日（木）は雨でぬかるんで、大変ご迷惑をお掛けいたしました。一方通行を逆ルートにしようかとも考えてみましたが、西側の門から出るのは危険だと判断し、やむなく翌日もそのままの形でと決断していたところでした。

いずれにしても、いつまで続くのか大変心配しておりましたので、事件が解決して安心しました。今回このような事態になったときに、急なご対応をお願いしたにもかかわらず、皆様のご協力をいただいたことに心から感謝しています。ありがとうございました。

学習発表会

同じく先月、11月29日（金）、高植校の発表会を体育館で開催しました。1年『1年1組の子供たちと遊びに来たくじらぐも』、3年『三年とうげ～少しだけ英語～』、5年『私たちがつなぐ未来』、2年『森の音楽会』、4年『「通潤橋物語」リコーダー二重奏「喜びの涙」』、6年『感謝』のステージ発表と、子供たちの作品展示をしました。練習の成果をお家の方々に披露したところですが、出来映えはいかがでしたでしょうか。立派な返事やあいさつをして、一生懸命覚えたことを、人前で堂々と発表する姿に、学校評議員の皆さん方も、とても喜んでおられました。「大人になってからできるようになることは多いけれど、『今できていることが大人になったらできなくなった。』ということのないようにしてほしい。」というご意見もいただきました。身に付けたことを日常生活や日頃の学習に生かして、成長を続けて行ってほしいと思います。

金剛フェスタ

12月1日（日）、高植校の体育館を中心に開催されました。このような形のイベントを、PTA役員さんが単独で計画されているのは、金剛校区だけだと認識しています。昨年は『どんどや』をしていただいたそうですが、おとしまで歴代のPTA役員の方々が築いてこられたイベントがまた開催できたということで、運営される役員の皆様、大変力が入っていました。片付けまで本当にお疲れ様でした。

第六中吹奏楽部によるオープニングをはじめ、ヴォルターズのバスケットボール教室やサイン会、それに校区内の保育園や各種団体の出し物があり、ずっと賑わっていました。

六中の演奏の中で『パプリカ』のダンスに誘われたときや、バスケットボール教室を始めようとするときに、子供たちの消極的な態度が気になりました。控えめで謙虚なことは大切ですが、それと消極的なのは違うと思います。チャレンジしてほしいと思います。